

庶民に愛され続けた上方音楽・地歌の魅力



地歌はおもしろい!

地歌とは、三味線の伝来とともに上方を中心に発展してきた弾き歌いによるお座敷音楽です。上方舞でもよく取りあげられ、耳にする機会も多いのですが、その歴史や特質などはあまり知られていません。「日本伝統音楽の魅力を探る」レクチャーコンサートの第1回目は、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター教授の久保田敏子氏の構成解説と斯界の第一人者菊原光治師による演奏で、地歌の魅力をわかりやすく伝えます。

◆ **とき**：平成18年 **5月16日** (火) 午後6時30分開演 (午後6時開場)

◆ **会場**：京都府立府民ホールアルティ (地下鉄今出川駅下車 烏丸通を南へ約5分)

Tel 075-441-1414

◆ **入場無料 (要入場整理券)**

入場整理券は府民ホールアルティ窓口で、4月16日(日)より直接お渡しいたします。また、遠方の方は、下記の住所に往復はがきにて、お申し込みいただけます。いずれも、定員になり次第、締め切らせていただきます。往復はがきでの申し込みは、往信用に「地歌整理券希望」・氏名・電話番号・希望枚数を、返信用に申込者の宛先を明記し、5月8日(月)までに到着するようにお送りください。

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山51-35 京都和文華の会

【地歌はおもしろい! 解説と実演の概要】

演奏：菊原光治 (助演：菊中央雄司 菊萌文字)

解説：久保田敏子 (京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター教授)

司会：笠谷和比古 (国際日本文化研究センター教授・伝統文化芸術総合プロジェクト代表)

◇ 地歌って何?

◇ 庶民の楽器・三味線の考案とその楽しみ方

◇ 社交サロンでの楽しみ～地歌は社交の潤滑油～

◇ 技巧の楽しみ：手事物 (てごとももの) が魅せます!

◇ 遊び心：糸回し・打合せ・作物～地歌はここまでおもしろい!～

主催/京都和文華の会

後援/真如苑

協力/立命館大学アトリサーチセンター・社団法人 京都デザイン協会・NPO法人 京都文化企画室・NPO法人 繪の会

お問い合わせ先/京都和文華の会 Tel・Fax 0774-43-7577